

認知症カフェに行ってみよう!

認知症に関心のある人ならどなたでも参加できます。



認知症について学べる場所

認知症は誰にでも起こりうる身近な病気です。認知症カフェでは福祉の専門職から認知症に関する知識を得たり、家族が経験した介護のことや、日常生活に役立つ介護情報などを知ることができます。認知症の人や家族を通じて認知症について学べます。



認知症の人が自ら活動し楽しむ場所

認知症の人が話したいことや、やりたいことを実現でき、これまでに培った趣味や特技を生かした活動や、自分らしさを発揮して、社会との関わりが持てる場所です。

誰もが集う出会いの場所



認知症の人や家族、友人、地域の人、専門職(介護・医療等)など、大人から子どもまで、誰でも参加できます。お茶やお菓子で一息入れたり、行事を通じて交流を楽しみながら認知症の人や家族の仲間を広げていきます。



認知症の相談が気軽にできる場所

認知症カフェには医療・福祉の専門職がいます。認知症の人や家族が専門職に気軽に相談したり、同じ悩みを持つ家族同士で不安や悩みを相談し合うこともできます。

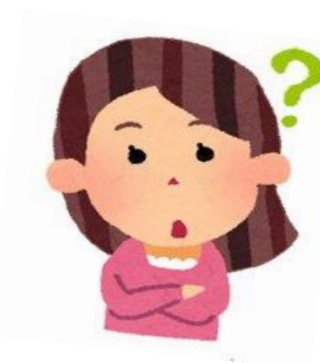


ボランティアの活躍の場所

認知症カフェでは、一緒に認知症カフェを盛り上げてくださるボランティアさんを募集しています。「認知症フレンズ養成講座」受講後、認知症フレンズに登録された方など、認知症への理解を深めた方が、認知症カフェという場を通じて、認知症の人やご家族、地域の人などをつなげる役割を担って活躍しています。



認知症カフェQ&A



Q 認知症カフェって誰が参加できるの？

認知症の人、そのご家族はもちろん、認知症について知りたい人、認知症ケアについて情報がほしい人、認知症カフェに関心がある人、認知症の人をサポートしたい人など、色々な人が参加できます。誰もが「本人らしさ」を尊重して過ごせる居心地のよい場所であり、仲間づくりの場所です。

Q 認知症カフェって誰が運営してるの？

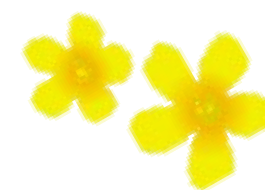
四日市市では、社会福祉士や看護師など福祉や医療の知識を有した専門職員が配置された社会福祉法人等に認知症カフェの運営を委託しています。
また、認知症サポーター養成講座等を受講し、認知症についての知識を得たボランティアも認知症カフェを盛り上げるスタッフとして活躍しています。

Q 認知症カフェって介護保険のサービスなの？

認知症カフェは介護保険サービスではありません。認知症の診断前、診断直後の時期に、ご本人やご家族が、日常生活で不安なことや気がかりなことがあれば、気軽にコーヒーでも飲みながら、専門職員に相談ができる場所で、安心して介護保険の利用や病院受診ができるように、サポートしていきます。

Q 認知症カフェって費用はかかるの？

認知症カフェによっても異なりますが、飲み物代など100~200円くらいが多いようです。



Q 認知症カフェに参加するにはどうしたら良いの？

四日市市内では、さまざまな認知症カフェが運営されています。認知症の人や家族に居心地の良い空間をつくるために、事前に予約が必要なところもあります。参加する前にそれぞれの認知症カフェに問い合わせておくと内容や雰囲気なども分かり、安心して参加できます。

※別紙認知症カフェ一覧参照

